

令和元年度 FCDIC 顕彰制度 受賞候補者推薦方法について

一般社団法人 燃料電池開発情報センター

1. 賞の対象

FCDIC 顕彰制度は、産業貢献賞、学術賞、奨励賞、及び特別功績賞より成り、受賞の対象は、表彰規程および選考委員会規約により、次の通り定められている。

- (1) FCDIC 顕彰制度は、FCDIC 会員であって燃料電池に関連する産業、科学及び技術の進歩・発展に顕著な貢献をしたものに授与する。
- (2) FCDIC 顕彰制度は、すでに他の賞を受けた者も受賞の対象とする。なお、学術賞受賞者で、学術賞受賞後さらに顕著な業績を挙げた場合には、その部分について FCDIC 顕彰制度の受賞対象とする。

2. 提出書類〔返却しない〕

- (1) 事務局あて候補者推薦書（別紙用紙を使用）

3. 業績説明

選考委員会における業績説明は、原則として行わない。ただし、選考委員会の判断により、候補者本人からヒアリングを行うことがある。なお、ヒアリングのための旅費、交通費については、FCDIC は負担しない。

4. 書類執筆上の注意

- (1) 清書は、指定書式によること。(40 字×40 行) とすること。
- (2) 年号は全て西暦で統一すること。
- (3) 候補者氏名、勤務先と職名欄は日本語と英語を記載すること。
(記入例)

候補者氏名	(ふりがな) ねんりょう でんいち (日本語) 燃料 電一 (英語) Den'ichi NENRYO	会員区分	
		生年月日	西暦 年 月 日
勤務先と職名	(日本語) 燃料電池システム開発 ((株) 研究所 研究所長 (英語) Fuel Cell System Development, Research Center, Director of Research Center		

5. 推薦書提出先および提出締切日

提出先：FCIDC 常任理事宛として事務局に送付 締切：令和元年 8 月 31 日(土) 必着

※推薦書は電子ファイル (PDF) も受け付ける。

※現 FCDIC 代表：太田健一郎

6. 令和元年度選考スケジュール概要

- (1) 選考委員会による候補者決定
- (2) 幹事会への報告・審議
- (3) 理事会への報告・最終決定

令和 2 年 1 月

☆FCDIC 顕彰制度受賞者は、受賞した業績を機関誌「燃料電池」に投稿、若しくはシンポジウムで発表しなければならない。

本会では、候補者推薦書の内容及び委員会での審議内容に関し、秘密を保持いたします。なお、受賞者の方は受賞が決定するまで、公表を控えていただきますようお願いいたします。

FCDIC 顕彰制度

候補者推薦書の作成に当たって

1. 賞毎の別紙書式にご記入下さい。
2. 用紙の余白は左右約 2.5 cm とること。
3. タイトルを除いて 10 ポから 12 ポ程度の活字とすること。
4. 原稿は横書きとし、1 ページの行数は(40 字×40 行)程度とすること。
5. 「業績内容の説明」は、参考文献を別として用紙 5 枚以内（6,000 字程度）にまとめること。
6. 年号は全て西暦で統一すること。
7. 提出方法
以下にいずれかの方法による。
 - a. 印刷物を事務局に送付
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町 1-19 お茶の水ビジネスビル 1 階(101 号室)
一般社団法人燃料電池開発情報センター 常任理事 宛
 - b. 電子ファイル（PDF）を以下宛に送信
kensho@fcdic.jp

受領後、受領した旨を御連絡します。若し、確認の案内が無い場合はご遠慮なくお問い合わせ下さい。